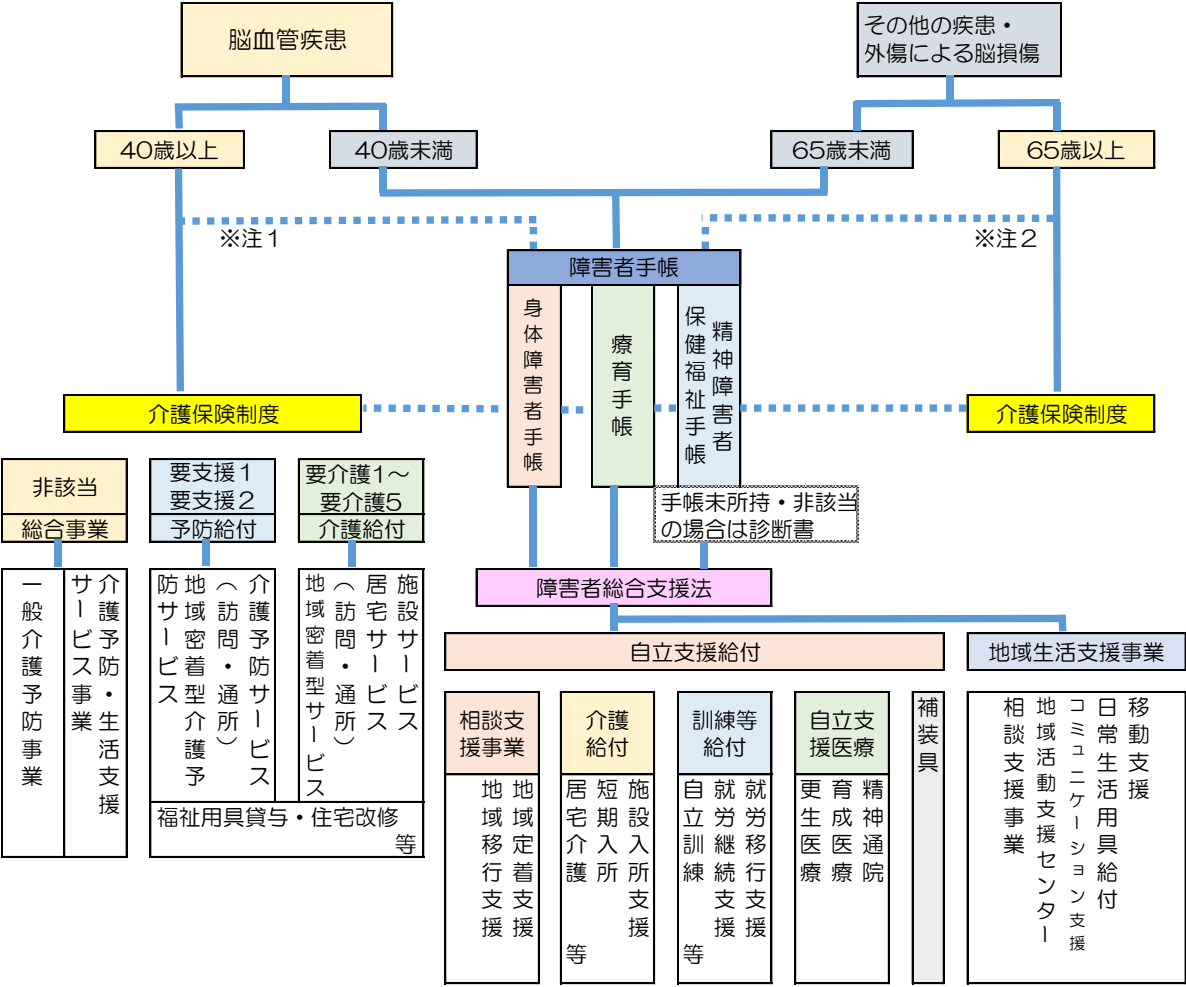


# 高次脳機能障害者が利用できる制度

## 2) 福祉や介護のサービス

突然の病気や事故により、急性期病院での救命救急、回復期リハビリテーション病院での医学的リハビリテーションなどの治療を受けます。治療を経たのち、後遺症の程度により、社会復帰に向けて福祉や介護サービスを検討します。

現状では、高次脳機能障害者専門の制度はなく、障害の状態や年齢、原因疾患などによって利用できる制度やサービスが異なるため、病院のケースワーカー（社会福祉士）や市町村に相談しながら、制度をうまく活用していくことが大切です。



※注1 原則として介護保険が優先。介護保険にないサービス（就労移行支援等）は利用可能。手帳の申請は可能。  
※注2 原則として介護保険が優先。手帳の申請は可能。

医療費・経済保障制度フローチャート 埼玉県総合リハビリテーションセンター「高次脳機能障害の理解と支援のために」2008より引用